

中型ブロック積擁壁 レベルウォール

擁
壁

河川・環境

道
路

水
路

防
火
水
槽

上
下
水
道

張
出

地
中
線

太
陽
光
関
連

防
災
・
減
災
・
復
旧

工
法
・
そ
の
他

製品写真



特長・ポイント

1 : 0.5分勾配でレベル施工となり、施工性に優れます。

従来の積（間知）ブロックと比較し、1㎡当たり2個使いのため施工性に優れ、省力化が図れます。

控厚35cmの積ブロックで、従来の積（間知）ブロックと同等以上の壁体質量と強度を有しています。

本体と同じ模様の「調整パネル」があるので、天端や延長調整の現場打ちによる調整部分の景観性に優れています。

「美しい山河を守る災害復旧基本方針」護岸ブロック留意事項※1の表面の景観パターンを改良し、ブロック目地と石模様の目地が区別しにくい配列および目地幅とすることで、景観と調和するパターンとしました。

レベル用基礎ブロックを使用すればさらに施工省力化ができ、1 : 0.5～1 : 0.3の任意の勾配にも対応できます。

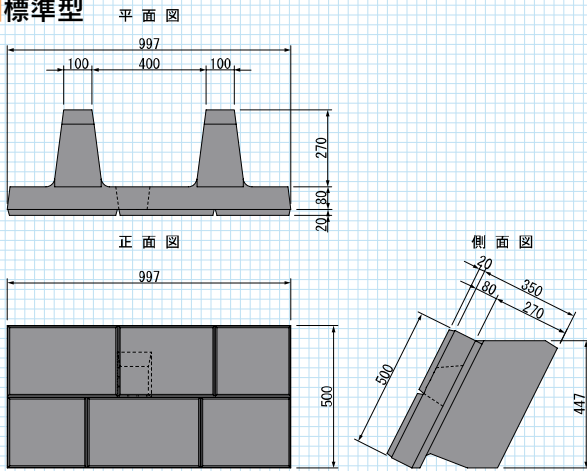
施工写真



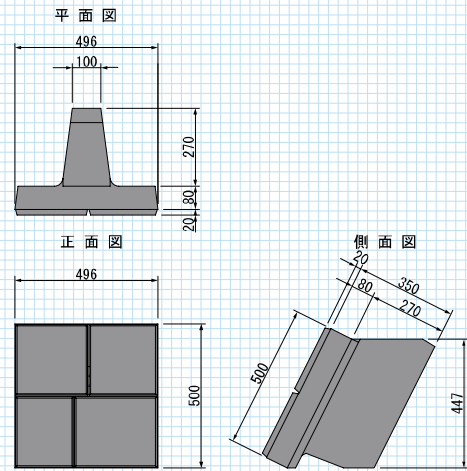
製品単体図

(単位：mm)

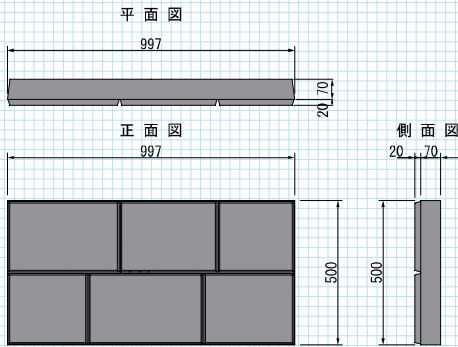
標準型



1/2型



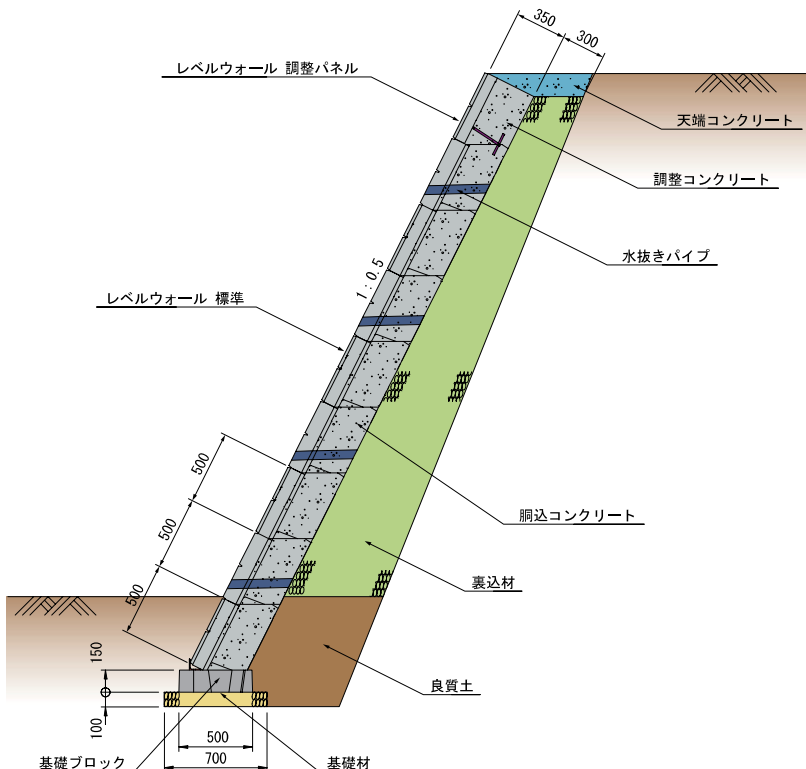
調整パネル



| 規格 | 参考重量 (kg) | 胴込コンクリート量 (m ³) | 使用個数 (個/m ²) |
|-------|-----------|-----------------------------|--------------------------|
| 標準型 | 177 | 0.101 | 2 |
| 1/2型 | 89 | 0.050 | 4 |
| 調整パネル | 93 | 0.140 | 2 |

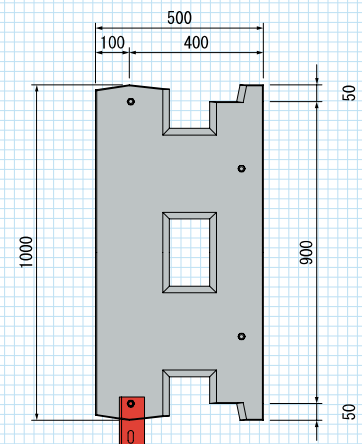
標準断面図

(単位：mm)



レベル用基礎ブロック

(単位：mm)



| 参考重量 (kg) | 胴込コンクリート量 (m ³) |
|-----------|-----------------------------|
| 136 | 0.012 |